2026 年 10 月 22 日

2027 年度文学部助手募集要項

文　学　部　長

文学部では、文学研究科各専攻の大学院生を対象に、2027 年度の助手の公募を行います。要領は下記のとおりです。なお、男女共同参画社会の実現に向けて、女性研究者の積極的な応募を期待します。

１　目的

本学大学院文学研究科博士後期課程に在籍する学生の博士学位取得を支援し、大学院の活性化・充実をはかって、優秀な研究者を養成することを目的とする。

２　職務内容

助手は学部長の監督及び指導教授の指示を受けて、次の職務に従事する。

(1)　あらかじめ提出した研究計画に従って、教授会の承認した専門分野の研究及びこれに準ずる職務を行う。

(2)　教授会が承認した各専攻の教育補助業務を、1 週 6 時間以上 12 時間以内の範囲で行う。ただし、教育補助業務にかかわる授業科目は基礎演習を含む演習・講読・研究法・実習及びこれに準ずるものとする。

(3)　上記のほかに次に掲げる教育補助業務を行う。なお、(2)と(3)を合わせて 1 週 12 時間の教育補助業務に従事する。

ア 学部共通業務：定期試験監督、一般入試監督、大学入学共通テスト監督等の各種の試験関連業務等

イ 学科別業務　：各学科で定めた業務

３　任期及び研究報告等

(1)　任期は 1 年以内とする。ただし、審査を経て 2 回にわたり更新することができる。

(2)　研究報告を年 1 回(3 月)、指導教員の承認を得て学部長に提出する。

(3)　上記(2)を行わなかった者は、再任を認めないこともある。

４　応募資格

(1)　本学大学院文学研究科博士後期課程に 2027 年度在学する者(復学予定者を含む)で、同後期課程において博士の学位を取得する意志のある者。任用時(任用の更新及び再任用を含む)において、本大学大学院博士後期課程の在籍期間が 5 年(休学期間を除く)を超える者は、原則、応募資格がない。(ただし、所定の応募期間において応募者数が一定数に満たない場合、在籍期間が 5 年(休学期間を除く)を超える者のみ追加募集(９　応募期間参照)として応募を受け付ける。その際、指導教員からの理由書(指定様式)の提出を必要とする。)

(2)　出願時において本学大学院文学研究科博士前期課程に在学中または修了し、2027 年度に同後期課程への進学を予定している者。ただし、この資格で応募し合格した者が当該後期課程に入学しない場合、助手の任用資格を失う。

(3)　新規の場合には、出願時までに学術論文を 1 本以上公刊しているか、全国ないし国際レベルの学会発表を 1 回以上していること。

(4)　1 回目の更新の場合には新規任用の出願時から今回の出願時までに、2 回目の更新の場合には 1 回目の更新の出願時から今回の出願時までに、学術論文を１本以上公刊しているか、全国ないし国際レベルの学会発表を 1 回以上していること。同一の業績を重ねて応募資格に充当することはできない。
ただし、(3)、(4)において、公刊予定の学術論文がある場合、公刊されることを証明する書類(「掲載決定通知書」等、コピー可）及び初校の提出をもって応募資格に充当することができる。

(5)「２　職務内容」に記載されている業務を、各キャンパス等において十分に従事できる健康状態にある者。

※他学部等の助手との併願を認めるが、文学部助手の採用審査に合格した場合は本学部を優先すること。

５　募集人数　　15 名

６　処遇　　本学の規定による(本俸は初年度 22 万円)。

７　提出書類

(1)　応募者基本情報票・履歴書(所定の用紙)

(2)　業績書(所定の用紙)

＊学術論文はその別刷り(コピー可)、学会発表等の場合はその根拠となるプログラムや報告要旨（コピー可）を 1 部必ず添付すること。

＊公刊予定の業績を記入する必要がある場合、公刊されることを証明する書類(「掲載決定通知書」等、コピー可）及び初校を提出すること。初校が出ていないものについては、原稿のコピーを添付すること。

(3)　研究計画書(所定の用紙)

８　選考方法

(1)　応募書類に基づく書類審査

(2)　個別面接審査(15 分)

＊応募者が研究目的と研究計画について 5 分程度説明し、それに対する質疑応答を 10 分程度行う。
メモ(A4 判 1 枚)を用意してもよい。

(3)　上記(1)、(2)により総合的に選考する。

９　応募期間および書類提出場所

応募期間　　11 月 4 日(水)～11 月 9 日(月)16 時まで(厳守)

提出場所　　文学部事務室(駿河台)　＊必着にて郵送での応募も可。

※留学等により海外から応募する場合は事前に文学部事務室に問い合わせること。

※追加募集がある場合は､11 月 16 日(月)にその旨を掲示し､11 月 20 日(金)16 時まで応募を受け付ける。

10　面接審査

12 月 7 日(月)11 時から（面接場所等の詳細は追って個人宛に通知する。）

11　応募書類

所定の応募用紙(応募者基本情報票・履歴書、業績書、研究計画書)は文学部ホームページからダウンロードすること。

＊手書き不可、記入スペースが足りない場合や同項目内でページがまたがる場合は、改行、行の高さの調整等を行うこと。

＊窓口提出の場合、書類は角 2 封筒に入れ、表に「2027 年度助手応募書類(票)」を貼付して提出すること。
郵送の場合､「2027 年度助手応募書類(票)」は封入し、封筒の表には「助手応募書類在中」と朱書のうえ、以下の宛先に簡易書留、レターパック、宅配便等の配達履歴が残る方法で送ること。
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1　明治大学文学部事務室

12　勤務地

駿河台キャンパス、和泉キャンパス、生田キャンパス、中野キャンパス

13　その他

本職務を全うするため、非常勤講師・アルバイト等、学外での就労は時間制限されることがある。他大学等での授業出講を担当する 1 週の時間数は、合計で 6 時間を超えないこと（担当時間数およびその計算方法については指導教員にも確認すること)。また、本学での研究費によるアルバイトに従事することはできない。その他、不明な点がある場合は、文学部事務室に問い合わせること。

以　上